

## 2023年度 小委員会活動成果報告

(2024年2月15日作成)

小委員会名	JASS7 改定小委員会	主 査 名：川上 勝弥 就任年月：2023年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (組積工事運営委員会)	委員長名：野口 貴文 主 査 名：川上 勝弥
設 置 期 間	2023年4月 ～ 2027年3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築工事標準仕様書・同解説 JASS7 メーソソリー工事の第4版を刊行する。前回の改定(2009年)以降、関連 JIS の改正や鉄筋コンクリート組積造に関する“住宅の品質確保の促進等に関する法律”の適用、『鉄筋コンクリート組積造(RM造)建物の構造設計・計算規準(案)・同解説』作成などの動きがあり、これらへの対応を踏まえ、第4版として改定するものである。</p> <p>初年度：『建築工事標準仕様書・同解説 JASS7 メーソソリー工事』改定4版の本文および解説を作成する。</p> <p>2年度：『建築工事標準仕様書・同解説 JASS7 メーソソリー工事』改定4版に関する本文および解説の査読対応と刊行、並びに改定講習会を実施する。</p> <p>3年度：『建築工事標準仕様書・同解説 JASS7 メーソソリー工事』の今後のあり方について審議する。</p> <p>4年度：『建築工事標準仕様書・同解説 JASS7 メーソソリー工事』の今後のあり方について審議する。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：川上勝弥(小山工業高等専門学校) 幹事：高橋和雄(太陽エコブロック)、眞方山美穂(国土技術政策総合研究所) 委員：青木功(エスビック)、石井克侑(太陽エコブロック)、井上斉(ワシロック工業)、大垣正之(日本建築あと施工アンカー協会)、小野達大(東京ブリック社)、関根高明(関根ブロック)、千歩修(北海道大学)、三田紀行(三重大学)、山崎尚志(職業能力開発総合大学校)、米澤稔(よねざわ工業)</p>	
設置WG (WG名：目的)		
2023年度予算	300,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	4回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	執筆担当者の組み換えがあり、JASS7の改定原稿作成が遅れている。
委員会活動の問題点・課題	建築学会保有のZoom URLの本数から、委員会日程の調整が制限された。